

<<基本方針5>> エコスタイルへの転換
 <<基本目標5-1>> 環境学習・環境教育の推進
 <<基本施策①>> かがしま環境未来館における環境学習の推進

個別施策	施策	事務・事業名	事務・事業の概要	令和4年度実施状況	担当課
環境学習の推進					
		かがしま環境未来館管理運営事業（地域まるごと共育講座等の開催）	登録団体と協働した環境学習やイベント等を開催し、地域における環境保全活動を促進するとともに、各団体間のネットワークの構築を図る。	○環境フェスタかごしまの開催 [開催日] 10/15・16 [参加者数] 6,800人 ○地域まるごと環境フェスタ in アミュプラザ鹿児島島の開催 [開催日] 11/27 [参加者数] 1,200人 ○未来館及び登録団体間の情報の共有化並びに情報発信 [登録団体数] 79団体 [地域まるごと共育講座の開催] 31講座 ※当初予定は35講座。新型コロナウイルス等の影響により4講座中止	環境政策課
		かがしま環境未来館管理運営事業（未来館講座等の開催）	かがしま環境未来館において、市民一人ひとりが環境問題について楽しく学び、環境に配慮した生活や行動ができるよう、参加体験型の環境学習講座を実施する。また、地域における環境学習や環境保全活動に、未来館主催講座の講師等を講師として派遣し、地域における環境保全活動の推進を図る。	○未来館講座 ・市民・子ども・家庭等向けの講座を実施 [実施数] 年間140講座 ○出前授業の実施 ・小学校や町内会等に出向いて、環境未来館の概要などについて説明を行う。 [実施数] 80件 ○地域等への講師派遣 ・市民団体等への講師派遣を行った。 [実施数] 7件	環境政策課
		かがしま環境未来館管理運営事業（環境イベント・企画展の開催）	広く市民の環境への関心を喚起し、行動につながるようなイベント・企画展を開催する。	○甲突川リバーフェスティバル [開催日] 7/16・17 [参加者数] 3,200人 ○環境月間企画展 [開催日] 6/1～6/19 [参加者数] 3,500人 ○ゼロカーボンシティかごしま企画展 [開催日] 12/1～12/18 [参加者数] 2,900人 ○未来館SDGsフェスタ [開催予定日] 3/25・26 [参加者数] 1,400人	環境政策課
		かがしま環境未来館管理運営事業（環境子どもフォーラムの開催）	次代を担う子どもたちが環境問題について話し合う環境子どもフォーラムを開催する。	○環境子どもフォーラム [開催日] 1/28	環境政策課
環境学習・環境保全活動の支援					
		かがしま環境未来館管理運営事業（地球を守るぞ！エコ保育所・幼稚園・認定こども園促進事業）（再掲）	保育所・幼稚園・認定こども園において、幼児期から環境にやさしいライフスタイルを実践することで、環境保全に対する意識づけ及び家庭・地域での環境保全活動を促進する。	保育所・幼稚園・認定こども園（認可外保育施設を含む）において、環境にやさしいライフスタイルを実践することで、幼児期からの環境保全に対する意識づけ及び家庭・地域での環境保全活動を促進した。 [認定数] 68施設 （保育所33、幼稚園5、認定こども園11、認可外保育施設19） [支援内容] ・子どもエコスケッチ大会の実施及びスケッチの展示 ・環境教育のための講師派遣及び教材貸与 ・市及び環境未来館のHPや広報紙での園のPR	環境政策課
		かがしま環境未来館管理運営事業（環境パートナーシップの推進）	市民、事業所等の環境学習活動・環境保全活動を支援するため、環境活動発表交流会を開催するなど、各職域・地域における環境学習活動・環境保全活動への市民の参加促進を図る。	○環境活動発表交流会 [開催日] 9/24 [参加団体数] 会場参加団体：29団体 オンライン参加団体：17団体 ○助成金事業 [支給実績] 上半期5団体、下半期7団体	環境政策課

《基本方針5》 エコスタイルへの転換

《基本目標5-1》 環境学習・環境教育の推進

《基本施策②》 学校や地域における環境学習・環境保全活動の促進

個別施策	施策	事務・事業名	事務・事業の概要	令和4年度実施状況	担当課
環境教育の促進					
		学校版環境ISO認定事業(再掲)	学校版環境ISO認定制度に基づき、認定を受けた市内の小・中学校119校において引き続き環境にやさしい学校づくりへの取組が継続するよう、定期的に審査するとともに、情報提供等により取組を支援する。(更新審査は3年ごと、継続審査は毎年) (市立小・中学校117校、鹿児島大学附属小・中学校2校)	認定を受けた学校において、環境にやさしい学校づくりの取組が継続されるようするため、定期的に審査するとともに、情報提供等により取組を支援した。 認定校数 119校 更新審査対象校数 29校	環境保全課
		学校版環境ISO認定の支援(再掲)	学校版環境ISO認定制度に基づき、認定を受けた市立の小・中学校117校において引き続き環境にやさしい学校づくりへの取組が継続するよう、環境保全課と連携を取りながら指導を行う。	環境保全課と連携を取り、更新審査等に向け継続的な取組を行うよう、対象となる29校に指導を行った。	学校教育課
		環境を考慮した学校施設を活用した環境教育	各学校において、太陽光発電装置などの環境を考慮した学校施設を活用した環境教育を実施する。	各学校が作成する環境教育の全体計画に、環境を考慮した学校施設を活用した取組を位置付けるよう指導した。	学校教育課
		環境教育指導資料の活用促進	教職員に対し、環境教育指導資料の活用促進を行う。	理科実験・観察に関する研修会及び理科教科別研修会で、環境教育を推進するため環境教育指導資料「川の生きものたち」などのデジタル教材等の活用について指導した。	学校教育課
学校や地域における環境保全活動の促進					
		環境教育・学習のための図書の整備・充実	小中学生等の調べ学習に活用してもらうために、環境教育・学習に関する本を購入する。	環境教育・学習に関する本を購入した。	図書館
		「わたしたちのくらし」配布(再掲)	基礎的な消費生活の知識を身につけるため、小学校における消費者教育の学習資料を作成・配布する。	小学5、6年生向け学習資料「わたしたちのくらし」を作成し、市内の小学校に配布した。 【作成部数】6,500冊	消費生活センター
		消費者啓発(省エネルギー関係)(再掲)	センター内に環境・省エネのコーナーを設け情報収集・提供を行う。	省エネに関するチラシやパンフレット等を設置し、情報提供を行った。	消費生活センター
		環境講座の開設(再掲)	市内に居住、または勤務先を有する15歳以上35歳未満の勤労青少年(学生を除く)を対象に、合鴨農法による米作り体験講座を開設する。	○勤労青少年ホーム講座(短期講座)合鴨農法の実施(全4回) 【開催日】6/26、7/3、8/28、10/23 【受講者】4人	青少年課

<<基本方針5>> エコスタイルへの転換
 <<基本目標5-2>> 多様な環境情報の発信
 <<基本施策①>> 環境関連情報の提供

個別施策	施策	事務・事業名	事務・事業の概要	令和4年度実施状況	担当課
環境関連情報の提供					
		ゼロカーボンシティかごしまPR事業（再掲）	「ゼロカーボンシティかごしま」の実現に向けて、市民の行動変容を促進する取組を進めるほか、市民や事業者などへの情報発信を行い、市域全体の機運醸成を図る。	「ゼロカーボンシティかごしま」ウェブサイトの管理運営を行うとともに、SNS等により市民や事業者などへの情報発信を行い、市域全体の機運醸成を図った。	環境政策課
		ゼロカーボンシティかごしま及びクールチョイスの普及啓発（再掲）	本市が持つ市政広報ツール（HP、SNS、庁舎案内デジタルサイネージ等）の活用及びゼロカーボンシティかごしまパートナー等との連携により、ゼロカーボンシティかごしま及びクールチョイスの普及啓発を行う。	—	環境政策課
		消費者啓発（省エネルギー関係）（再掲）	センター内に環境・省エネのコーナーを設け情報収集・提供を行う。	省エネに関するチラシやパンフレット等を設置し、情報提供を行った。	消費生活センター
市域の環境関連情報のデジタル化					
		かごしま環境未来館管理運営事業（ホームページ・SNSの管理）	家庭や事業所、学校等に環境に関するあらゆる情報を分かりやすく伝え、環境学習の促進、環境保全活動を支援する。	ホームページやSNSを活用し、市民や事業者、学校等に対して多様な環境情報の提供を行った。 【ホームページアクセス数】90,752件	環境政策課
		ゼロカーボンシティかごしまPR事業（再掲）	「ゼロカーボンシティかごしま」の実現に向けて、市民の行動変容を促進する取組を進めるほか、市民や事業者などへの情報発信を行い、市域全体の機運醸成を図る。	「ゼロカーボンシティかごしま」ウェブサイトの管理運営を行うとともに、SNS等により市民や事業者などへの情報発信を行い、市域全体の機運醸成を図った。	環境政策課
		ゼロカーボンシティかごしま及びクールチョイスの普及啓発（再掲）	本市が持つ市政広報ツール（HP、SNS、庁舎案内デジタルサイネージ等）の活用及びゼロカーボンシティかごしまパートナー等との連携により、ゼロカーボンシティかごしま及びクールチョイスの普及啓発を行う。	—	環境政策課

- 《基本方針5》 エコスタイルへの転換
- 《基本目標5-2》 多様な環境情報の発信
- 《基本施策②》 環境に関する政策・技術動向の提供

個別施策	施策	事務・事業名	事務・事業の概要	令和4年度実施状況	担当課
環境に関する政策・技術動向の提供					
		WWFジャパンとの連携事業	環境学習拠点としてかごしま環境未来館のさらなる充実を図るとともに環境政策を推進するため、国際的な環境問題に取り組んでいるWWFジャパンと連携し、市民向けセミナー等を開催する。	OSDGsや気候変動等をテーマとした市民や事業者等を対象としたセミナー等の開催 【セミナー】 事業者向けセミナー 〔開催日〕1/18 〔参加人数〕34名	環境政策課

- 《基本方針5》 エコスタイルへの転換
- 《基本目標5-3》 主体間連携の推進
- 《基本施策①》 市民や事業者への意識啓発

個別施策	施策	事務・事業名	事務・事業の概要	令和4年度実施状況	担当課
市民への意識啓発					
		ゼロカーボンシティかごしまPR事業（再掲）	「ゼロカーボンシティかごしま」の実現に向けて、市民の行動変容を促進する取組を進めるほか、市民や事業者などへの情報発信を行い、市域全体の機運醸成を図る。	「ゼロカーボンシティかごしま」ウェブサイトの管理運営を行うとともに、SNS等により市民や事業者などへの情報発信を行い、市域全体の機運醸成を図った。	環境政策課
		ゼロカーボンシティかごしま及びクールチョイスの普及啓発（再掲）	本市が持つ市政広報ツール（HP、SNS、庁舎案内デジタルサイネージ等）の活用及びゼロカーボンシティかごしまパートナー等との連携により、ゼロカーボンシティかごしま及びクールチョイスの普及啓発を行う。	—	環境政策課
事業者への意識啓発					
		グリーンオフィスかごしま推進事業（再掲）	事業所への環境管理の導入促進を図るため、適正に環境管理を実施している事業所を「グリーンオフィスかごしま」として認定する。	適正に環境管理を実施している事業所をグリーンオフィスかごしまに認定した。	環境保全課
		ライトダウンキャンペーン	地球温暖化対策を積極的に推進するため、ライトアップ施設の消灯に併せて、職場や家庭での不必要な照明の消灯について協力を呼び掛ける。	WWFが協力・主催する「100万人のキャンドルナイト」や「アースアワー」に参加し、公共施設のライトダウンを実施した。	環境政策課
		ゼロカーボンシティかごしま共創事業	令和2年度に登録したゼロカーボンシティかごしまパートナーと連携した取組を行う。	6月の環境月間に合わせ、パートナー等と連携し市内の様々な施設でイベントを開催する「OKかごしまライフスタイルデザインプロジェクト」を実施した。	環境政策課

<<基本方針5>> エコスタイルへの転換
 <<基本目標5-3>> 主体間連携の推進
 <<基本施策②>> かがしま環境未来館を中心とした協働・連携の推進

個別施策	施策	事務・事業名	事務・事業の概要	令和4年度実施状況	担当課
パートナーシップの構築					
		かがしま環境未来館管理運営事業（地域まるごと共育講座等の開催）（再掲）	登録団体と協働した環境学習やイベント等を開催し、地域における環境保全活動を促進するとともに、各団体間のネットワークの構築を図る。	○環境フェスタかごしまの開催 【開催日】10/15・16 【参加者数】6,800人 ○地域まるごと環境フェスタ in アミュプラザ鹿児島 の開催 【開催日】11/27 【参加者数】1,200人 ○未来館及び登録団体間の情報の共有化並びに情報発信 【登録団体数】79団体 【地域まるごと共育講座の開催】31講座 ※当初予定は35講座。新型コロナウイルス等の影響により4講座中止	環境政策課
		かがしま環境未来館登録団体への支援	環境保全に関する活動を行う団体を環境未来館登録団体として登録し、支援を行う。	【登録団体数】79団体 【支援内容】 ・かがしま環境未来館施設使用料免除※1月に4回まで ・活動支援室の使用（会議など） ・活動支援室に備付けの保管庫の使用 ・活動支援室のコイン式コピー機及び印刷機の使用	環境政策課
		環境保全活動に対する助成	環境保全活動等を行う団体が、自然保護、環境保全、環境美化などを目的とした事業を行うにあたり1団体につき1回3万円を上限として、年2回まで助成を行う。	【審査委員会】 助成金の交付決定は環境パートナーシップ活動助成金交付制度審査委員会による審査により決定する。 ・第1回：9月6日 ・第2回：3月9日 【助成団体数】 ・上半期 5団体 ・下半期 7団体	環境政策課
地域ネットワークの構築					
		ゼロカーボンシティかごしまユースアクション事業（再掲）	「ゼロカーボンシティかごしま」の実現に向けて、次世代を担う若者たちの地球温暖化や気候変動に対する関心を高めるとともに行動の輪を広げるため、若者を対象にワークショップ等を開催する。	令和4年度は休止事業	環境政策課
		かがしま環境未来館サポーター養成講座	新規未来館サポーターの募集を行い、養成講座を受講した者を未来館サポーターとして登録し、来館者への展示案内やイベント時のサポート活動を行う。	【令和4年度養成講座】 申込者数 21名/新規登録者数 15名 【登録者数（令和5年3月末）】45名	環境政策課